

現在私共はグローバル化時代に生きております。新渡戸国際塾はそれらの動きに対処の出来る、時代が求める人材の育成を願い設立しました。

国連大使、OECD 事務次長などを経て、岩手県立大学学長を務めた谷口誠前学長が塾長を務め、四年間お世話になった岩手より、国際感覚豊かな、世界に貢献できる人材の育成をはかりたい、その一助になればとの思いで、「新渡戸国際塾」を設立した次第です。本年はその4年目にあたります。

特に本年はドイツより十数名の学生が「新渡戸国際塾」に参加する予定であり、日独国際交流を進めるよい機会になると期待されます。

新渡戸国際塾の概要は以下の通りです。

○ 本年度「新渡戸国際塾」テーマ

「東日本大震災後の日本の復興と国際協力」

○ 講師陣

本年は、増田寛也野村総研顧問（元総務大臣、前岩手県知事）、宮本雄二宮本アジア研究所代表（前中国大使）、谷口誠塾長（岩手県立大学前学長、元国連大使、元 OECD 事務次長）、本田敏秋遠野市長、唐沢敬東京国際大学特命教授（立命館大学名誉教授）、小島明政策研究大学院理事・客員教授、高原明生東京大学大学院教授（現代中国政治、東アジア国際政治）、千葉康弘河北師範大学客座教授、舩生豊岩手県立大学名誉教授（元副学長）、凌星光日中科学技術文化センター理事長、ウヴェ・リヒタ岩手県立大学教授、他ドイツの大学教授3名程の方々が参加します。（五十音順）

○ 会場： 国立法人「岩手山青少年交流の家」

住所： 〒 020-0173 岩手県岩手郡滝沢村滝沢字後 292

TEL： 019-688-4221

○ 日時： 平成24年9月7日（金）13時～9月9日（日）14時まで 2泊3日

○ 費用： 費用は食事代、シーツ洗濯代、資料代、施設使用料、懇親会費含みで五千元、学生以外は実費に加え塾賛助金として五千元お願いします。

○ 参加者は昨年参加者に加え希望者を募り、性別、年齢にこだわらず参加できるものとします。定数100名前後。（応募者多数時は選抜させていただきます。）

○ ・大震災後の復興と国際協力を検討し、特にその中で日米中関係をどう受け止め、どう切り開いて行くかをテーマに時代のリーダーの育成を図る。

・講師と塾生のセミナー形式により、又塾生どうしの世代を超えた交流を図る。

・講師の講義を受け、質疑時間を多くとり、「考える力」の要請を図る。

○ 後援各社： ・NHK 盛岡放送局 ・(財)盛岡市文化振興事業団 ・花巻新渡戸記念館

・特例財団法人新渡戸基金 ・(財)岩手県国際交流協会

連絡事務所：

住所：盛岡市西青山2丁目27-11

事務局長 姉齒武司方 新渡戸国際塾

電話：019-646-5424 (FAX.兼用)

E-mail：spe46c29@leaf.ocn.ne.jp